



SR8012

AV サラウンドアンプ

カラー：ブラック

希望小売価格：370,000 円（税抜価格） JAN コード：49-51035-06188-6

発売時期：2017年12月中旬

主な特長

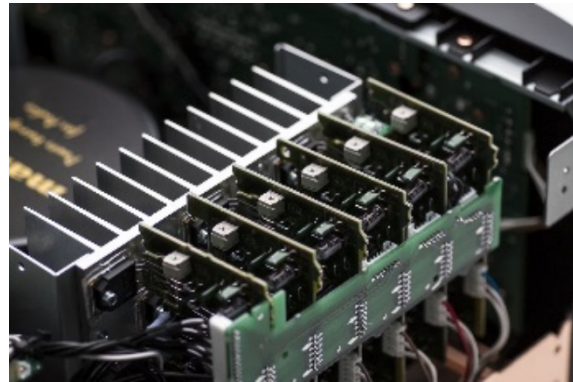
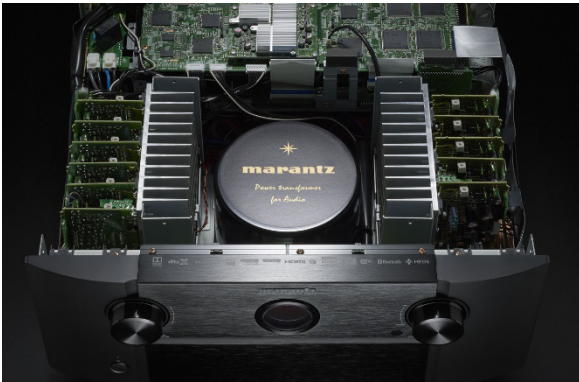
- **11ch 独立基板型フルディスクリット・パワーアンプ**
250 W×11 ch、フルディスクリット回路、シンメトリカル・レイアウト、5.1ch フルバイアンプ対応
- **3D サラウンドフォーマット「Dolby Atmos」、**「DTS:X」、**「Auro-3D」**すべてに対応**
11.2ch プロセッシング、Dolby Atmos / DTS:X [7.1.4ch]、Auro-3D [10.1ch]に対応**
- **HDAM®搭載の電流帰還型プリアンプ回路**
全チャンネル同一クオリティのワイドレンジ&ハイスピード回路
- **高周波ノイズコントロール**
独立 DAC 基板、導電性高分子コンデンサー、薄膜高分子積層コンデンサー搭載
- **4K Ultra HD / HDCP 2.2 / HDR に対応**
HDMI 8 入力/3 出力。HDR10、Dolby Vision、Hybrid Log-Gamma のパススルーに対応
- **HEOS テクノロジーを搭載した先進のネットワークオーディオ機能**
ストリーミングサービス（Amazon Prime Music、AWA、Spotify）、インターネットラジオ、ハイレゾ音源対応
- **Wi-Fi、AirPlay、Bluetooth®対応**
ワイヤレスで手軽にミュージックストリーミング。2.4 / 5 GHz デュアルバンド Wi-Fi 対応

marantz®

because music matters

11ch 独立基板型フルディスクリット・パワーアンプ

一体型 AV アンプでありながら Hi-Fi コンポーネントに匹敵するレベルのチャンネルセパレーション、空間表現力を実現するために、11ch のパワーアンプすべてを 1ch ごとに独立した基板にマウントし、電源トランスの左右に対称に配置するシンメトリカル・レイアウトを採用。個々のアンプはハイスピードなフルディスクリット回路により構成し、全チャンネル同一クオリティとすることにより、チャンネル間の音のつながり、立体的な音響空間への没入感を最大化しています。定格出力は 140 W + 140 W (8 Ω、20 Hz - 20 kHz、THD 0.05 %、2ch 駆動)、実用最大出力は 250W (6 Ω、1kHz、THD 10%、1ch 駆動) を誇ります。接続するスピーカーのインピーダンスは最低 4 Ω まで対応。ディスクリット構成であるため、回路設計およびパーツ選定の自由度が高く、Hi-Fi アンプと同様に徹底した音質チューニングを行うことができます。サラウンドバックおよびオーバーヘッドスピーカーを使用しない場合には、5ch のスピーカーをすべてバイアンプ接続して高音質化するフルバイアンプドライブにも対応しています。



Auro-3D®に対応

5.1ch スピーカーにフロントハイト (FHL+FHR)、サラウンドハイト (SHL+SHR) およびトップサラウンド (TS / オプション) スピーカーを組み合わせた 10.1ch システムで、自然で臨場感豊かな 3D サウンドを楽しむことができる Auro-3D に対応。また、Auro-Matic® アルゴリズムによって、モノラル、ステレオおよびサラウンドコンテンツを自然な 3D サウンドにアップミックスすることもできます。Auro-3D を再生するには、少なくとも一組のハイトスピーカーの設置が必要です。また Auro-3D の再生にはフロントハイトスピーカーおよびサラウンドハイトスピーカーを用いるのが最適ですが、サラウンドハイトスピーカーの代わりにリアハイトスピーカーを設置すれば、Auro-3D および Dolby Atmos の両方をお楽しみいただけます。

Dolby Atmos® / DTS:X™ に対応

SR8012 は、新世代のオブジェクトオーディオ技術「Dolby Atmos」、「DTS:X」に対応。頭上も含む全方位に展開する自然な音響空間に包み込まれることにより、リスナーはあたかも映画の世界に入り込んだような感覚を得ることができます。11ch のパワーアンプを搭載しているため、パワーアンプの追加なしに最大 [7.1.4] のサラウンドシステムを構築することができます。また、従来の Dolby Atmos / DTS:X 非対応コンテンツを視聴するときにも Dolby Surround / Neural:X のアップミックス機能により、オーバーヘッドスピーカーを使用した再生が可能です。

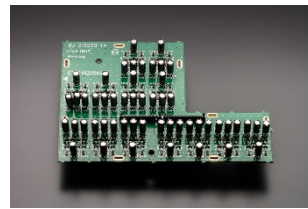
強力な電源回路

全 11ch を同時に使用した大音量再生時でも余裕のある電源供給ができるよう、強力な電源回路を搭載しています。シャーシ中央にレイアウトされたシールド付きのトロイダルコアトランスとカスタムメイドの大容量ブロックコンデンサ（ $22,000\mu\text{F}\times 2$ ）により優れた瞬時電流供給能力を実現し、駆動力が要求される大型スピーカーであっても正確かつパワフルにドライブします。



HDAM®搭載の電流帰還型ハイスピード・プリアンプ

プリアンプには電流帰還型回路を採用。マランツが Hi-Fi コンポーネントで培ってきたワイドレンジ、ハイスピードな回路設計のノウハウを惜しみなく投入しています。その心臓部には超ハイスループートを誇る、マランツオリジナルのディスクリート高速アンプモジュール「HDAM® SA2」を搭載。オペアンプを使用した場合に比べ、スループートを約 10 倍に向上し、プレミアム Hi-Fi コンポーネントに匹敵するほどの情報量が豊かで低歪、ハイスピードなサウンドを実現しました。

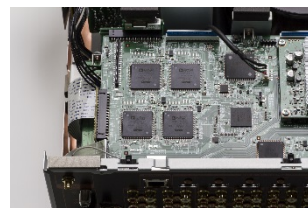


32bit D/A コンバーター「AK4458VN」

旭化成エレクトロニクス製 32bit 8ch D/A コンバーター「AK4458VN」を採用。S/N が高く、歪みが極めて少ないため、繊細な音の描写、透明感の高い空間表現に優れています。32bit 処理の内蔵デジタルフィルターによりきめ細かく自然なサウンドを実現します。D/A 変換回路を映像回路やネットワーク回路から独立した、専用基板にマウントすることにより相互干渉を排除しています。

11.2ch プロセッシング / 11.2ch プリアウト

Dolby Atmos をはじめとするサラウンド音声信号のレンダリングやデコーディング、11.2ch 分の音場補正など負荷の大きな処理を同時に行い、高音質を実現するためには非常に高い処理能力が求められます。SR8012 はアナログデバイス社製 32 ビットフローティングポイント DSP、第 4 世代「SHARC®」プロセッサを 4 基搭載。高度な処理能力によって音源の持つクオリティを余さず引き出します。プリアウト端子は 11.2ch を装備。よりグレードの高いパワーアンプを追加して音質を向上することができます。また、2 台のサブウーファーを接続して LFE を強化することもできます。



高周波ノイズコントロール

DSP やネットワーク、USB などのデジタル回路への電源供給には専用のローノイズ SMPS を使用し、アナログ回路との相互干渉を排除しています。デジタル電源回路の動作周波数を通常の約 3 倍に高速化してスイッチングノイズを再生音に影響の及ばない可聴帯域外へシフトしています。DAC 回路を専用基板によって独立させ、シールドにより回路間のノイズの飛び込みを抑制。電源ラインに



marantz®

流入するノイズはデカップリングコンデンサーを用いて除去しています。コンデンサーの種類や定数はサウンドマネージャーによる試聴を繰り返し最適なものを選定。導電性ポリマーコンデンサーや薄膜高分子積層コンデンサーなど高性能なパーツを贅沢に使用しています。さらにシャーシには銅メッキを施し、基板やシャーシを固定するビスやワッシャーの種類を使用する箇所に応じて変更するなど、これまでに積み重ねてきた様々なノウハウを用いて音質をまとめ上げています。



全チャンネル同一のスクリー式スピーカー端子

すべてのチャンネルにスピーカーケーブルを確実に締め付けることができるスクリー式のスピーカー端子を採用。バナナプラグにも対応しています。スピーカー端子には金メッキ処理を施し、高品位な信号の伝送を実現するとともに、経年劣化を防止しています。リアパネルの表示と同色のケーブルラベル（付属）をスピーカーケーブルに貼り付ければ迷うことなく接続が行えます。

Audyssey MultEQ XT32、Sub EQ HT

専用マイクによるオートセットアップ機能「Audyssey MultEQ XT32」を搭載。最大8ポイントでの測定結果をもとに、スピーカーの距離、レベル、およびサブウーファーのクロスオーバー周波数を最適な状態に自動設定します。さらに、接続されたスピーカーとリスニングルームの音響特性を測定し、時間軸と周波数特性の両方を補正することで、ルームアコースティックを最適化。かんたんな操作でクリアな定位、シームレスで流れるようなサラウンド効果を楽しむことができます。2台のサブウーファーを個別に測定、および補正する「Sub EQ HT」も搭載しており、それぞれに最適な設定を自動で行うことができます。また、セットアップマイクを取り付けるためのマイクスタンドを付属。マイクの高さを座ったときの耳の高さに合わせて調整することで、より精度の高いスピーカーのセットアップが可能です。

ドルビーイネードスピーカーについては、Audyssey MultEQによる自動補正に加え、天井までの高さを設定することでさらに補正の精度高めることができます。

Audyssey MultEQ Editor app

「Audyssey MultEQ Editor」アプリには、AVレシーバー単体では設定できない詳細な調整項目が用意されているため、部屋に起因する音響的な問題に対してさらに精密なカスタマイズが可能になり、個々のユーザーの好みも反映した理想的なサウンドを実現することができます。インストーラーやホームシアターのエキスパートがこのアプリを使うことによってAudyssey MultEQの能力を最大限に引き出すことができます。



販売価格：2,400円（税込）

*販売価格は、為替レートの変動により変更されることがあります。

because music matters

主な機能

- スピーカー検出結果の表示と編集（スピーカータイプ、距離、レベル）
- Audyssey MultEQ によるルーム補正前後の周波数特性の比較（チャンネルごと）
- Audyssey MultEQ ターゲットカーブの編集（チャンネル・ペアごと）
- Audyssey MultEQ 適用周波数の設定（チャンネル・ペアごと）
- 高域周波数ロールオフ特性の設定（2種類）
- 中音域の補正のオン/オフ（明るいサウンド、スムーズなサウンドを切り替え、チャンネル・ペアごと）
- 補正・編集結果の保存と、保存した結果の読み込み

低音の位相補正機能

ブルーレイディスクなどマルチチャンネルで収録されているコンテンツでは、低音（LFE）が遅れて収録されている場合があります。本機能を使用すると、LFEの遅れを0ms～16msの範囲で補正することができます。

8入力/3出力すべてのHDMI端子がHDCP 2.2に対応

HDMI端子は入力8系統（フロント1系統を含む）、出力3系統を装備。テレビとプロジェクターの同時接続およびマルチゾーン出力が可能です。すべてのHDMI端子がデジタル映像コンテンツの著作権保護技術「HDCP 2.2」に対応しています。Monitor 1のHDMI出力端子はARC（Audio Return Channel）に対応。さらに、ファームウェアアップデートによるeARC（Enhanced ARC）への対応も予定しています。eARCではこれまでサポートされていなかったテレビからAVレシーバーへのDolby TrueHD / Dolby Atmos、DTS-HD Master Audio / DTS:Xの伝送が可能になります。

4K Ultra HD / 60p ビデオパススルーに対応

HDMI入力は、毎秒最大60フレームの4K映像信号に対応。4K / 60p入力に対応したテレビと接続することで、4K映像の高精細かつスムーズな映像を楽しめます。さらに、[4K / 60p / 4:4:4 / 24bit]や[4K / 60p / 4:2:0 / 30bit]、[4K / 60p / 4:2:2 / 36bit]などの映像フォーマットに対応し、色情報の密度と階調性のなめらかさを両立した映像表現を可能にしました。さらに、従来のHD映像の2倍以上の広色域表現を可能にする「BT.2020」のパススルーにも対応しています。

4Kビデオパススルー対応フォーマット			
	24 bit	30 bit	36 bit
4K / 24p	RGB	RGB	RGB
4K / 25p	Y/Cb/Cr	Y/Cb/Cr	Y/Cb/Cr
4K / 30p	4:4:4	4:4:4	4:4:4
			4:2:2
4K / 50p	RGB	Y/Cb/Cr	Y/Cb/Cr
4K / 60p	4:4:4	4:2:0	4:2:2
	4:2:0	4:2:0	4:2:0

※フロントパネルのHDMI端子は、YCbCr 4:2:0の映像方式のみに対応しています。

HDR10 / Dolby Vision / HLG 対応

SR8012 は、映像のダイナミックレンジを拡張する新技術「HDR (High Dynamic Range)」映像信号のパススルーに対応しています。「UltraHD Blu-ray」に採用されている HDR10 に加え、Dolby Vision、HLG (Hybrid Log-Gamma) にも対応するため、パッケージメディア、ストリーミング、放送など様々なソースで HDR 映像を楽しむことができます。

HDMI スタンバイパススルー

本機がスタンバイ状態のときでも、HDMI 入力信号をテレビに出力することができます。また本機がスタンバイ状態のときでもリモコンの入力ソース選択ボタンで本機の入力ソースを切り替えることができます。

4K アップスケーリング

入力された映像信号 (HDMI / コンポーネント / コンポジット) を、1080p や 4K (3,840 × 2,160 ピクセル) にアップスケーリングして HDMI 出力することができます。

アナログビデオコンバージョン

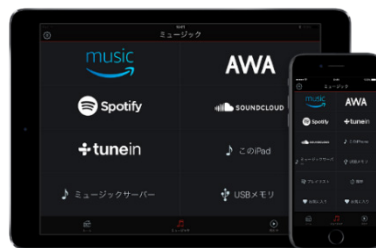
コンポーネントビデオ、コンポジットビデオ信号をビデオコンバージョン機能により HDMI 端子から出力することができます。

画質調整 (ピクチャーモード)

視聴環境の明るさやコンテンツに合わせて6つのピクチャーモードを選択することができます (スタンダード、ムービー、ビビッド、ストリーミング、ISF Day、ISF Night)。さらに、手動で詳細な調整を行うこともできます。

HEOS テクノロジーによる多彩なネットワークオーディオ機能

ワイヤレス・オーディオシステム「HEOS」のテクノロジーにより多彩なネットワークオーディオ機能を実現。セットアップ、操作は無料の HEOS アプリで誰でも簡単に行うことができます。ストリーミングサービスやインターネットラジオをはじめ、ローカルネットワーク上のミュージックサーバー (NAS / PC / Mac など) や USB メモリーに保存した音源やスマートフォン、タブレット、Bluetooth®機器など、多彩な音源を再生することができます。さらに同一のネットワークに接続した他の HEOS デバイスに SR8012 で再生中の音楽を配信することもできます。



音楽ストリーミングサービス、インターネットラジオ対応

Amazon Prime Music や AWA、Spotify、SoundCloud などの話題の音楽ストリーミングサービスに対応。ストリーミングサービスでは、これまでのように自分の好きなアーティストの楽曲を選んで再生することはもちろん、最新楽曲から往年の名曲まで、音楽のジャンル、時代、その日の気分などで選べる多種多様なプレイリストが豊富に用意されているため、新たな音楽との出会いの可能性が無限に広がります。また、音楽、トーク、ニュースなど世界中のインターネットラジオも楽しむことができます。MP3、WMA、AAC フォーマットで配信されている放送に対応しています。インターネットラジオ局の検索は、「TuneIn」のデータベースからジャンルや地域、言語などをもとに簡単に行うことができます。

※ SR8012 で Amazon Prime Music、AWA、Spotify をお楽しみいただくには各サービスの有料プランのアカウントが必要です。

5.6 MHz DSD & ハイレゾ音源対応

ミュージックサーバーや USB メモリーに保存した DSD ファイルやハイレゾ音源の再生に対応しています。DSD ファイルは 5.6MHz まで、PCM 系ファイルは 192kHz/24bit まで再生することができます。さらに、DSD、WAV、FLAC、Apple Lossless ファイルのギャップレス再生にも対応。クラシック音楽や、ライブ盤などを聴いても曲間で音が途切れることがありません。

ネットワーク / USB メモリー対応フォーマット

	サンプリング周波数	ビットレート	ビット長	拡張子
WMA (Windows Media Audio)	32 / 44.1 / 48 kHz	48 ~ 192 kbps	—	.wma
MP3 (MPEG-1 Audio Layer-3)	32 / 44.1 / 48 kHz	32 ~ 320 kbps	—	.mp3
WAV	32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz	—	16 / 24 ビット	.wav
MPEG-4 AAC ^{*1}	32 / 44.1 / 48 kHz	16 ~ 320 kbps	—	.aac / .m4a / .mp4
FLAC (Free Lossless Audio Codec)	32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz	—	16 / 24 ビット	.flac
ALAC (Apple Lossless Audio Codec)	32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 192 kHz	—	16 / 24 ビット	.m4a
DSD	2.8 / 5.6 MHz	—	1 ビット	.dsf / .dff



*1 著作権保護のないファイルのみ再生できます。インターネット上の有料音楽サイトからダウンロードしたコンテンツには著作権保護がかかっています。また、パソコンで CD などからリッピングする際に WMA でエンコードすると、パソコンの設定により著作権保護がかかる場合があります。

AirPlay、Bluetooth 対応

AirPlay や Bluetooth にも対応しているため、iOS デバイスやスマートフォンの音声も高音質で楽しめます。

MIMO 対応 2.4/5 GHz デュアルバンド Wi-Fi

SR8012 は、Wi-Fi (IEEE 802.11a/b/g/n) 接続に対応しているため、設置場所に有線 LAN 環境がなくても、ネットワークオーディオ、インターネットラジオの再生やアプリでの操作が行えます。2.4 GHz 帯と 5 GHz 帯の両方を利用でき、MIMO (multiple-input and multiple-output) にも対応しているため、高速かつ安定した通信が可能です。ルーターへの接続は、ボタンひとつでつながる「WPS」や iOS デバイス (iOS 7 以降) からの設定の共有にも対応しているため簡単な操作でネットワーク接続が行えます

Marantz 2016 AVR Remote

スマートフォン、タブレット用リモコンアプリ「Marantz 2016 AVR Remote」に対応。iPod touch / iPhone / iPad、Android スマートフォン、タブレット、Kindle Fire から SR8012 の操作や設定が行えます。

marantz®



セットアップアシスタント

テレビ画面に表示される操作ガイドに沿って、誰でもかんたんに接続と初期設定ができるセットアップアシスタント機能を搭載。スピーカーの接続と設定、ネットワークの接続、入力機器の接続までを画像とテキストで初心者にも解りやすくガイドします。



日本語対応 GUI

HDMI 映像にオーバーレイ表示可能な日本語対応 GUI。ボリュームや入力ソース、サウンドモードなどを再生中の映像に重ねて表示するため、テレビ画面から視線をそらすことなく操作が可能です。メニュー画面もオーバーレイ表示されるため、コンテンツを再生しながら設定を行うことができます。

※ 4K (50/60 Hz) や一部の 3D ビデオ、HDR、VGA などのコンピューター解像度の映像、16:9 や 4:3 以外のアスペクト比の映像の再生中にメニュー操作を行うとメニュー画面のみが表示されます。

デュアル・ディスプレイ

マランツのデザインアイコンであるポートホール・ディスプレイには入力ソース、ボリュームレベルを表示します。フロントパネル下部のドア内にはより詳細な情報を表示するサブディスプレイを装備しています。ポートホール・ディスプレイのイルミネーションは消灯することもできます。

スマートセレクト機能

リモコン上の4つのスマートセレクトボタンに入力ソース、音量、サウンドモードなどの設定を登録することができます。スマートセレクトボタンを押すだけで、登録した設定を簡単に呼び出すことができます。

マルチゾーン機能 (3 ゾーン/3 ソース)

メインルームと同じソース、または異なるソースを同時に楽しめるマルチゾーン機能を搭載。メインゾーンで使用していない内蔵パワーアンプを使って、またはゾンプリアウトに外部パワーアンプを接続して、マルチゾーン用のスピーカーを鳴らすことができます。また、ゾーン2には映像を配信することもできます (HDMI、コンポーネント、コンポジット)。

because music matters

marantz®

その他の特長

ピュアダイレクト機能 / トーンコントロール（低音 ± 6dB、高音 ± 6dB） / 小さな音は明瞭に、急に出る大きな音は小さく抑え深夜の視聴などに便利な「Audyssey Dynamic Volume」 / 小さな音量でも臨場感を損なわない「Audyssey Dynamic EQ」 / 圧縮音源を原音に近い状態に復元する「M-DAX（Marantz Dynamic Audio eXpander）搭載」 / 金メッキ入出力端子 / 3D 映像伝送やオーディオリターンチャンネル（ARC）に対応した HDMI 端子 / HDMI コントロール（CEC）対応 / 10 分から 120 分まで設定可能なスリープタイマー / 着脱式電源ケーブル / オートスタンバイ機能 / 目的の項目が簡単に検索できる CD-ROM 取扱説明書



because music matters

marantz®

because music matters

SPECIFICATIONS

搭載パワーアンプ数	11 ch
定格出力	140 W + 140 W (8 Ω、20 Hz - 20 kHz、THD 0.05 %2ch 駆動)
実用最大出力	210 W (6 Ω、1 kHz、THD 10%、2 ch 駆動、JEITA) 250 W (6 Ω、1 kHz、THD 10%、1 ch 駆動、JEITA)
対応インピーダンス	4 - 16Ω
S/N 比	102 dB (IHF-A、ダイレクトモード時)
周波数特性	10 Hz - 100 kHz (+1、-3 dB、ダイレクトモード時)
歪率	0.005% (20 - 20 kHz、ダイレクトモード時)
HDMI 端子	入力×8 (フロント×1 を含む)、出力×3
映像入力端子	コンポーネント×3、コンポジット×5 (フロント×1 を含む)
映像出力端子	コンポーネント×1、コンポジット×2 (Zone2×1 を含む)
音声入力端子	アナログ×8 (フロント×1 を含む)、Phono×1、7.1ch 入力×1、 光デジタル×2、同軸デジタル×2
音声出力端子	11.2ch プリアウト×1、ゾーンプリアウト×2、ヘッドホン×1
その他の端子	ネットワーク×1、USB (フロント) ×1、セットアップマイク入力×1、 Bluetooth/Wi-Fi アンテナ入力×2、RS-232C×1、DC トリガー出力×2、 フラッシュ入力×1、マランツリモートバス (RC-5) 入出力×1
無線 LAN (ネットワーク種類 / 周波数)	IEEE 802.11 a/b/g/n 準拠 (Wi-Fi®準拠) / 2.4 GHz、5 GHz
Bluetooth	バージョン 3.0 + EDR 対応プロファイル A2DP 1.2、AVRCP 1.5 対応コーデック SBC 最大通信範囲 約 30 m (見通し距離)
消費電力	780 W
待機電力	0.2 W (通常スタンバイ) / 0.5 W (CEC スタンバイ)
付属品	かんたんスタートガイド、取扱説明書 (CD-ROM)、リモコン (RC038SR)、 単 4 形乾電池 × 2、セットアップマイク、マイクスタンド、 ケーブルラベル、Bluetooth / Wi-Fi アンテナ×2、電源コード
最大外形寸法	W440 x H185 x D460 mm (ロッドアンテナを寝かせた場合) W440 x H248 x D460 mm (ロッドアンテナを立てた場合)
質量	17.4 kg